



ロータリーの風

国際ロータリー第 2570 地区 第 4 グループ
皆野・長瀬ロータリークラブ

平成 23 年 9 月 15 日

創刊号

秩父音頭まつりで ロータリークラブの仲間が活躍

去る 8 月 14 日（日）、皆野町において秩父音頭まつりが開催されました。この祭りの中心は、地元の小中学生・高校生をはじめ地域内外の多数のチームが参加して、秩父音頭流し踊りを競演するものです。流し踊りの会場は、皆野町の旧 140 号国道市街地と役場庁舎前のおまつり広場です。毎年多くのチームが出場し、今年が第 43 回となります。また、表彰の時間帯に合わせて奉納花火・尺玉・スターマインなどが打ち上げられます。

今年は、76 チーム・1561 名（主催者発表）が出場しました。出場者の中に、東南アジアの国々と地域（中国、韓国、台湾、ラオス、ベトナム、ミャンマーなど）から日本に留学している学生 35 名（男子 20 名、女子 15 名）もいました。出場した留学生たちは、国際ロータリー第 2570 地区から奨学金を受けて日本の大学で勉強している米山記念奨学生です。全員揃っての練習時間が十分に確保できないにも拘わらず、素晴らしい流し踊りを披露し、審査員特別賞を受賞しました。

秩父音頭まつりは、秩父音頭まつり実行委員会が



主催し、埼玉県・皆野町・（社）埼玉県物産観光協会などが後援、地元の多くの企業・団体が協賛し、盛り上げています。皆野長瀬ロータリークラブ（RC）とクラブ会員の企業も古くから協賛しています。



長瀬町の荒川岩畳で 船玉まつりが開催されました

去る 8 月 15 日（月）、長瀬町の荒川岩畳において船玉まつりが開催されました。この祭りは、荒川の水上安全無事故を願うお祭りです。河原に祭場を設け、祭典が行われる中、万灯船の運行、灯籠流し、花火大会などが催されます。万灯船では勇壮な秩父屋台囃子が演奏されます。100 年以上続く長瀬の伝統的なお祭りです。多くの人々が岩畳を埋め尽くし、長瀬の夏を楽しみます。

今年は、東日本大震災被害者の鎮魂と復興祈願の思いも込め、複合仕掛、スターマイン、尺玉など 26 の花火大会プログラムが実施されました。天候が不順な中にも拘わらず、大勢の観光客が岩畳の上から花火を楽しみました。

船玉まつりは、長瀬船玉まつり実行委員会が主催し、長瀬町・埼玉県・（社）埼玉県物産観光協会な

どが後援、地元の多くの企業・団体が協賛し、盛り上げています。皆野長瀬ロータリークラブ（RC）とクラブ会員の企業も古くから協賛しています。



ロータリーの誕生とその成長

20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道德の欠如が目につくようになっていました。

ちょうどそのころ、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人3人と語らって、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは、集会を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。

こうして1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生しました。

それからは、志を同じくするクラブが、つぎつぎ各地に生まれて、国境を超え、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数34,049、会員総数1,223,083人(2011年5月31日RI公式発表)に達しています。

そして、これら世界中のクラブの連合体を国際ロータリーと称します。

このように、歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が地球の隅々にまで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動を求められるようになり、現在は多方面にわたって多大の貢献をしています。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

国際ロータリー第2570地区 第4グループ

皆野・長瀬ロータリークラブ

〒369-1305 秩父郡長瀬町長瀬 1446 養浩亭内

例会日：毎木曜日 12:30～13:30

例会場：長瀬レクリエーションホテル養浩亭

Tel&Fax:0494-66-4134

E-Mail:minanaga@chichibu.ne.jp

区域限界：皆野町、長瀬町、秩父市吉田・黒谷・太田